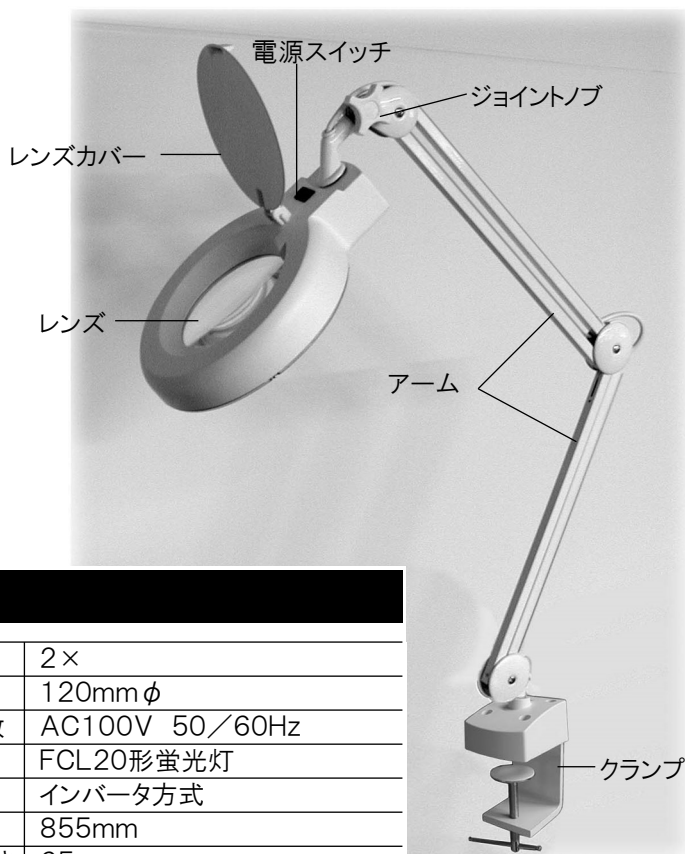


L-677 アームルーペ

このたびはホーザン L-677 アームルーペ をお買い上げいただき、まことにありがとうございます。この取扱説明書をよくお読みになり、正しくお使いください。また、お読みになったあとも大切に保管してください。

各部の名称と入組明細



仕様

倍率	2×
レンズ径	120mm φ
定格電圧・周波数	AC100V 50/60Hz
照明	FCL20形蛍光灯
点灯方式	インバータ方式
アーム長	855mm
クランプの最大開き	65mm
消費電力	20W
重量	2.6kg

注意文の警告マークについて

この取扱説明書ではご使用上の注意事項を次のように区別しています。

⚠警告 …重傷をとまなう重大事故の発生を想定してのご注意

⚠注意 …傷害や物的損害を想定してのご注意

なお、**⚠注意**として記載されていても、あるいは特に記述がなくても、状況によっては重大な結果をまねく恐れがあります。正しく安全にご使用ください。

ご使用上の注意

⚠ 警告

1. 使用後は電源スイッチを切り、電源プラグを抜いて保管してください。
2. 使用後はレンズカバーをおろして、太陽光線がレンズに入射しないようにしてください。火災の原因になります。
3. 異常温度上昇時には保護回路が働き、消灯します。このようなときは温度が低下するまで使用を停止してください。
4. ランプを外したままの通電、あるいは寿命が来てちらつきを示すランプの使用はしないでください。感電や火災の原因になります。

⚠ 注意

1. レンズには特殊なコーティングが施されています。直接手で触れないようにしてください。指紋などがついた場合は、柔らかい布で軽くふきとってください。
2. 平行に構成された2本のアームは、可動部を動かすことにより、すきまが開閉します。操作の際に指などははさむ恐れがありますのでご注意ください。

ご使用方法

- 1 クランプ部をテーブルに固定します。

⚠ 注意

力が入りやすいので締めすぎに注意してください。クランプやテーブルを破損する恐れがあります。



- 2 アームをクランプに装着します。挿入するのが硬い場合は、背面の調整ネジをマイナスドライバーで緩めてください。設置後アームがぐらつく場合は、アームの回転に支障がない程度に同調整ネジを締めてください。

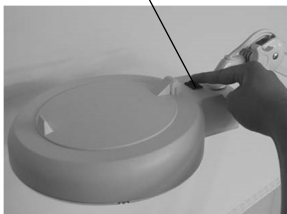
- 3 ジョイントノブをゆるめるとレンズ・照明部分がフリーになります。ノブをゆるめてレンズをのぞきやすい位置に調節してください。位置が決まったらノブをしっかりと締め付けます。



ご使用方法

- 4 照明を必要とするときは電源プラグをコンセントに接続し、電源スイッチを入れます。ランプが点灯し、検視物を照します。

電源スイッチ



⚠ 注意

アームは構造上、極端に水平に近い角度には設置できません。無理な設置は故障の原因となります。

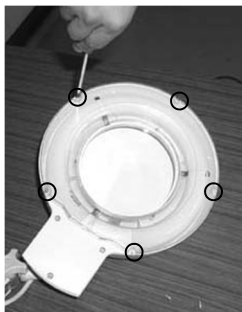
ランプの交換方法

交換ランプは三菱オスラム製(比較的フィットしやすいことを確認しています)のご使用を推奨します。市販の蛍光灯の寸法は個体差があり、ケースに収まりにくい場合があります。規格:FCL20EX-D/18・X

⚠ 警告

- ・ランプ交換は、必ず電源を切り、電源プラグを抜いてから行ってください。
- ・ランプは確実に取り付けてください。ランプへのソケットの差し込みは確実に行ってください。取り付けが不完全な場合、消灯、落下、感電、火災の原因になります。

- 1 ランプのカバーを固定している5カ所のネジをプラスドライバーNo.2で緩め、カバーを取り外します。



- 2 ランプを固定している金具のネジ3カ所を少し緩め、金具を直角に回してよけておきます。レンズの方へよけると、レンズを傷つける恐れがあります。



- 3 ランプを新しいものと交換し、固定金具、カバーをもとのように取り付けます。



⚠ 注意

ランプ固定金具のネジ、ランプのカバーのネジは強く締めすぎないでください。樹脂部に直接ねじ込みますので雌ネジを破損する恐れがあります。

日常のお手入れ

レンズ・ランプカバー

- 柔らかい布でからぶきしてください。
※ アルコール系や有機性の溶剤はコーティングや樹脂部を溶解、あるいは変形する恐れがあるので使用しないでください。
- 長期保管される場合は、湿気が少なくカビの発生しにくい場所を選んでください。

本体塗装部・樹脂部

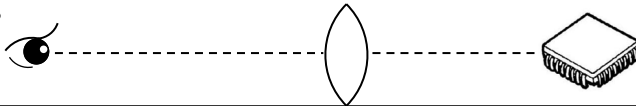
- 柔らかい布でからぶきしてください。
有機溶剤(シンナー、アルコール、エーテルなど)でふかないでください。
- 長期保管される場合は、湿気が少なくカビの発生しにくい場所を選んでください。

検視距離についてのヒント

ルーペによる検視の際、目とルーペと対象物の距離はそのルーペの倍率、焦点距離によって決まります。倍率が低い(焦点距離が長い)ルーペでは目からルーペまでの距離、ルーペから対象物までの距離を長く取る必要があり、倍率が高い(焦点距離が短い)ルーペは逆に目に近づけて、ルーペから対象物の距離を調節することでピント調整をおこなうと視野が広くなり、扱いやすくなります。

表はルーペの倍率と距離の関係です。

この距離は視力の違いにより左右されますので、この数字を目安に最も見やすい位置を割り出してください。



倍率	目からルーペまでの距離(mm)	ルーペから対象物までの距離(mm)
2×程度	250	100~150
3~5×	200	50~100
10~20×	20~50	10~30

技術的なお問い合わせ

ホーサン テクニカルホットライン
TEL(06)6567-3132

月曜日から金曜日(祝日を除く)の 10:30~12:00、13:00~17:00

補修部品については、web上のパーツリストをご覧ください。

通信販売もご利用いただけます。 [ホーサン 通信販売](#) [検索](#)

ホーサン株式会社

本社 〒556-0021 大阪市浪速区幸町1-2-12
TEL(06)6567-3111 FAX(06)6562-0024